

2017年10月号 155

江東区の職場・地域 議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 江東区民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

江東区総選挙結果特集

衆議院選挙、江東区の結果について

10月23日 江東地区選对本部長 鶴岡清作

日本共産党東京15区吉田としお候補は、みなさんの大きなご支持で34、943票の過去最高得票を得ましたが、当選には至りませんでした。ご支持・ご協力いただいた有権者のみなさん、「赤旗」読者、後援会員のみなさんに心からお礼申しあげます。

わが党は、全国67の小選挙区で候補者をおろし野党+市民で選挙をたたかいましたが、15区の比例代表選挙では、21、165票の得票でした。

江東区では初めて「市民と政治をつなぐ江東市民連合」と連携して一緒に宣伝カーで訴えるなどして、今後に生きる財産となり、さらに発展することを期待します。

日本共産党は、立憲民主党が野党第一党になったなかで議席が後退する残念な結果となりましたのは、私たちの力不足です。今後、力をつけて捲土重来を期したいと決意しています。

安倍暴走政治から国民の命と暮らしを守る新しい政治をめざし、掲げた公約実現に全力を尽くします。



ご挨拶

東京15区候補 吉田としお

東京15区(江東区)では、安倍暴走政治への怒りを反映して前回を上回る34、943票(15.73%)獲得し、小選挙区制になってから史上最高の得票になりました。多くの支持者、後援会員、党員の奮闘と江東市民連合の結成もあっての成果です。

みなさんが大奮闘していただきましたことに心からお礼申し上げますとともに、選挙で掲げた公約実現に向けてさらに頑張ります。

江東区の衆院選(比例代表/小選挙区)選挙結果 2017/10/22

比例代表(江東) 投票率 55.57% (前回 56.01%) 印=減

Table with 7 columns: Party Name, This Time (得票, 得票率%), Previous (得票, 得票率%), Change (得票, 得票率%). Rows include 日本共産党, 自由民主党, 立憲民主党, etc.

小選挙区(江東) 投票率 55.59% (前回 56.03%) 印=減

Table with 7 columns: Candidate, Party, This Time (得票, 得票率%), Previous (得票, 得票率%), Change (得票, 得票率%). Rows include 吉田としお, あきもと 司, 柿沢未途, etc.

【注】得票率の計は、四捨五入の関係で100%にならない場合もあります。

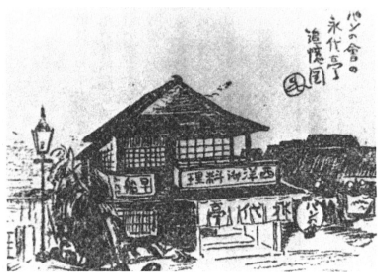


秋雨前線に大型台風が突入して日本列島を直撃し、各地に甚大な被害をもたらしました。篠つく雨のなかの総選挙の結果は、与党の自公が改憲発議に必要な3分の2を超える議席になりました。直前にマスコミが流した「自民300」の「世論調査」を裏付けるものでした。

今回の選挙の特徴は、北朝鮮問題や消費税10%増税、憲法9条改定などをめぐって世論を二分する論戦が展開されるもとで、モリ・カケ疑惑やモラル崩壊で国民の怒りが沸騰したにもかかわらず、政権の安定が優先されました。安倍自公政権に代わる受け皿を示しえなかった要因は、小池新党「希望の党」が、野党統一を分断したことにつきますが、急ぎよ立ち上げた立憲民主党が野党第一党になった最大の貢献は、野党と市民の共闘を掲げた日本共産党の249小選挙区で野党一本化の決断にあるといっても過言ではないでしょう。だから日本共産党の比例での後退は悔しい一言です。東京15区では「みんなの党」「維新の党」で当選してきた柿沢未途氏が今回は「希望の党」で出馬したばかりに自民の秋元氏に逆転されました。「ブレない」日本共産党の吉田氏は、3回目、小選挙区制では最高の得票という対照的結果でした。発足したばかりの江東市民連合がその成果の一端を担ったことに疑いありません。

付録・近代文化と江東

パンの会の詩人たち



永代亭(野田宇太郎による)

概説 江東の歴史 (73)

1908(明治41)年12月12日、両国橋際の西洋料理店「第一やまと」でギリシャ神話の半獣神パンにちなんだ「パンの会」が開かれました。木下空太郎と北原白秋が洋画家石井柏亭を誘い、若い文学者や芸術家を集めたのです。隅田川に残る江戸情緒が、パリのセーヌ川畔のカフェ文芸運動への憧憬と重なり、彼らは芸術論に若い気炎をあげました。

翌年4月10日の会は、ポンポン蒸気船の発着所を兼ねた永代橋東詰めの永代亭でひらかれ、入り口の提灯にはパンの怪奇な姿が描かれていました。ここには、空太郎や白秋らが影響を受けたフランス象徴詩の翻訳「海潮音」の上田敏も参加しました。

7月には、ヨーロッパで彫刻の勉強をしていた高村光太郎が帰国し、パンの会に参加します。彼は、ほんとうの青春に目ざめたのはこの会の仲間になってから、と語ります。

10月から機関紙「屋上庭園」をだしました。「空に真赤な雲の色/玻璃に真赤な酒の色/なんでこの身が悲しかる/空に真赤な雲のいろ」この会できまって合唱された白秋の詩です。

空太郎は後に「永代橋工事」の詩を書いています。

「過ぎし日の永代の木橋は/まだ少年であったわたくしに/ああどれほどの感激を与へたらう/人生は悲しい/またなつかしい、面白いと/親兄弟には隠した/酒あとのすすろ心で/伝奇的な江戸の幻想に足許危く/眺めもし、行みもした。/・・・」

島崎藤村も隅田川畔の深川を愛した詩人でした。「落梅集」の「数入」という詩で、歌っています。

「朝浅草を立ちいでて/かの深川を望むかな/片影冷しわれは今/こいしき家に帰るなり。・・・潮わきかえる品川の/沖のかなたに行く水や/思いは同じ かわしもの/わがなつかしの深川の宿」



監視社会の証言と講演のタベ 共謀罪法は廃止を! 講師 宇都宮健児さん 2017.9.26 共謀罪NO! 江東実行委員会

許すな監視社会

共謀罪法の廃止を!

9月26日に森下文化センターで「共謀罪NO! 江東実行委員会」主催による講演会が開かれ、同会共同代表の宇都宮健児氏(元日弁連会長)が「共謀罪法の廃止を」と題して講演し、85人が参加しました。

講演に先立って、NHKの「ラジオ深夜便」(2011年収録)で放送された元特高警察官・井形正寿氏の「証言」を再構成したものを、壇上で男女2人がインタビュ形式で朗読。井形氏が特高警察官として治安維持法下、敗戦直前の半年間

に從事した思想調査や検閲など、国民監視の生々しい実態に参加者が聞き入りました。

次いで講演に立った宇都宮氏は、7月11日に施行された共謀罪法が、思想・言論の処罰法であり、監視社会化の危険性、現代の治安維持法であることとを具体的に告発。同時に、戦前の治安維持法の時代と現在の違いは、日本国憲法が基本的人権を保障していること、弁護士自治や国際的人権保障システムが確立していること等を挙げました。

さらに、共謀罪法廃止に向けて、まず萎縮しないこと。そして政権交代実現をめざし、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動(日本

国憲法前文) するために、選挙闘争を重視し、市民運動は選挙闘争にもつと精通・習熟する必要があることを、自らの都知

事選2回立候補の経験や、分団長として現在携わっている「選挙供託金違憲訴訟」を紹介しながら強調しました。

市民と野党の共闘で政治を変えよう! 10/1「江東市民連合」活動開始

衆議院解散を受け、江東区の東京15区でも市民と野党の共闘で安倍政権を倒そうと「市民と政治をつなぐ江東市民連合」(略称・江東市民連合)が10月1日、発足しました。

東陽区民館での発足集会には150人が参加し、「安保法制廃止と立憲主義の回復」などの目的と、市民と諸団体の有志、個人で構成することを確認し、古今亭菊千代、右崎正博、宇都宮健児の3氏の共同代表と30人以上の世話人を確認しました。

発足までの経過では、昨年4月6日に江東文化センターホールを満杯にして開催された安保法制廃止・安倍政権打倒をかけた市民大集会以来、野党候補の一本化の努力が続けられてきたことが詳しく報告されました。

共同代表に就任した3氏は「男だつて女だつては悪政にもつと怒るべき」(古今亭菊千代)、「安倍政権の憲法無視、国政私物化は目に余る。希望の党にも希望を託せない」(右崎正博)、「今回の選挙は安倍政権を覆し倒すチャンスととらえよう」(宇都宮健児)と、強調しました。

質疑、討論では、今後の方針に関して「韓国では若い人たちの参加が政治を大きく変えている。日本では主権者としての教育が欠けていて、無関心にさせられている教育がゆきわたっている」「若者への働きかけ、参加できる雰囲気作りが大切だ」という意見が続きました。

都政学習集会

「築地市場を再整備し、食の安心安全を守る」江東生活と健康を守る会主催

10月7日、江東生活と健康を守る会が南砂区民館であげ上三和子都議を迎え、「築地問題学習集会」を開きました。



佐藤麻倉会長の開会挨拶に続き、あげ上都議が報告。小池都知事が「築地は守る、豊洲は活かす」を会見で言い、情報公開も「都政の見える化の1丁目1番地」と主張していたが、さらに選挙が終わり都民



第25回 江東うたごえ交流会

9月30日、江東区教育センターで恒例の「第25回江東うたごえ交流会」が開かれ、コーラス、相撲甚句、コカリナ演奏、政治を風刺したオッペケベ節など15グループが出演。ゆめグループ福祉会の熱演にひととき大きな拍手。150人が参加しました。

行事日程

11月3日(金・祝) 13時、第9回江東なんでも相談会(亀戸駅前八雲・亀戸文化センター)

11月6日(月) 19時、江東社保学校(総合区民センター・レクホール)

11月9日(木) 10時30分/14時、映画「母」上映会(ティアアフレコつう・小ホール)

* 当日1500円(チラシ持参1200円)

11月26日(日) 亀戸駅北口8時集合「五日市憲法草案の源流を訪ねて」

平和・人権ファイルとワーク(主催・砂町の会)

11月27日(月) 18時30分、江東区労連第35回秋の学習のついで(会場未定)